

PlayTech 管楽器

はじめてお使いの方に

スタートアップ・ガイド

Clarinet



この度は、PLAYTECH クラリネットをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この冊子では、楽器の構え方や音の出し方、メンテナンス方法等を記してあります。是非お役立てください。

各部分の名称



楽器の置き方

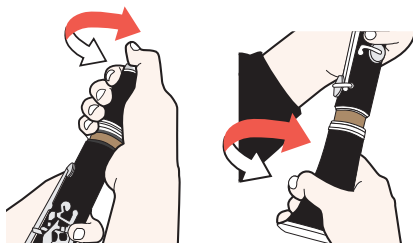
クラリネット専用のスタンドに立てるか、キーを上にして、机などの安定した場所に置きます。



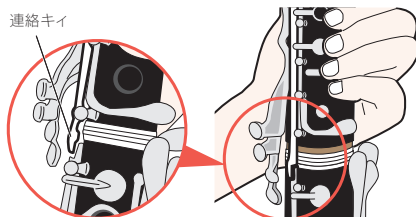
楽器の組み立て方

1. キーに力が掛からないように注意しながら、上管にバレル、下管にベルを差し込みます。

ジョイント部分がつい時は、コルクグリスをジョイントコルクに薄く塗布します。

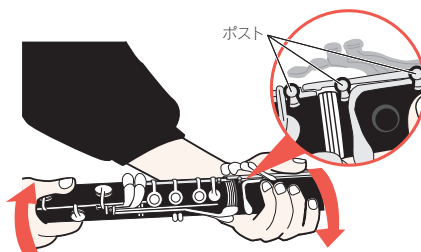


2. 上管と下管をセットするとき、連絡キーが下管に干渉しないように、上管のキーを押さえて、連絡キーを浮かせ、位置を確認しながら、上管に下管を差し込みます。



3. 上管と下管のポストが直線になるように調整します。

上管と下管のキーが、ぶつからないように注意してください。



4. バレルにマウスピースを差し込みます。



マウスピース・リード・リガチャーのセッティング

リードのセッティング

※リードは消耗品です。必要に応じて、交換・買い足しをお願いします。

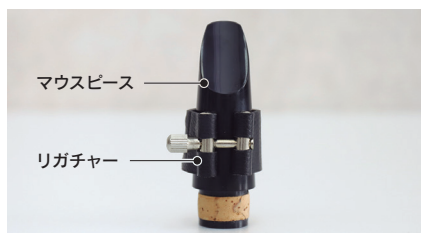
1. リードを口または水で湿らせます。
新品のリードの場合は、長めに水につけておきます。

樹脂製リードの場合は、事前に湿らせる必要はありません。



2. リガチャーをマウスピースの上から右の写真のように、締めネジが表側にくるように、差し込んでおきます。

※リガチャーのデザインは異なる場合があります。



3. マウスピースの内側に、リードを取り付けます。

マウスピースの先端が髪の毛1本分程度見える位置にリードをセットし、リガチャーのネジを締めてリードを固定します。



マウスピースパッチを貼る

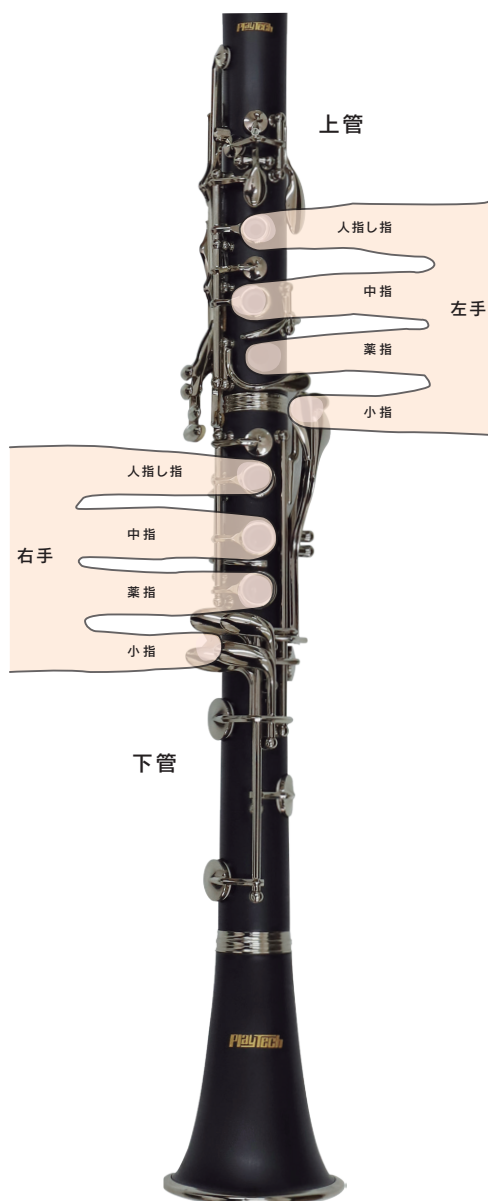
マウスピースに歯型がつくのを防ぎ、楽器を保持しやすくします。マウスピース上側にはみださないように注意して貼ってください。

マウスピースキャップ

リードとマウスピースは、傷がつきやすいため、演奏しない時にはキャップをはめて保護します。



楽器の構え方



サムレストに右手親指を添えて、
楽器を支えます。



楽器の角度がポイントです。

音の出し方

1. 下のくちびるを下の歯にかかるくかぶせます。
2. その上にリードの面を下にし、マウスピースをのせます。
3. 上の歯をマウスピースにしっかり当てます。
4. ほほえむ形で口をとじます。
5. まっすぐ前をみた状態で頬をふくらませず息を吹き込みます。

ポイント マウスピースをくわえる深さと角度により、音の出やすい位置があります。



チューニング

クラリネットは、バレルと上管の接合部を調整することによりチューニングを行います。バレルの差し込みを浅くするとピッチが低くなり、深く入れるとピッチが高くなります。数ミリの調整がとても重要になってきます。

ポイント 楽器のピッチ（音程）は温度や湿度によって変化します。チューニングの前に、演奏時と同じ温度、湿度になるように、よく息を吹き込みます。

※ 長さの異なるバレルが付属している場合には、バレルを変えることによっても、ピッチ調整が可能です。



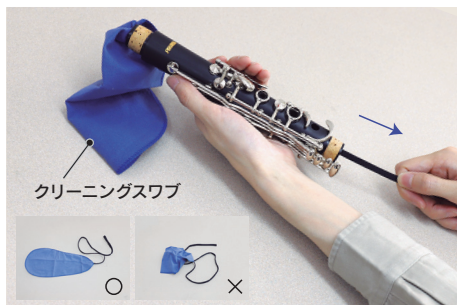
楽器のお手入れ

演奏後のクリーニング

1. 楽器を分解し、クリーニングスワブで管内の水分を除去します。水分が除去できるまで、複数回通します。

スワブは広げ伸ばした状態で使います。十分に広げないと管内にスワブが詰まる原因になります。

スワブが詰まった場合には、無理に引っ張らずに、弊社サポートまでご連絡ください。



2. ガーゼなどでジョイント部の水分・グリスを拭き取ります。

埃が付着する原因になるので、グリスのついたガーゼは、他の箇所の拭き取りには使用しないでください。



タンポのお手入れ

タンポが湿っているときには、タンポとトーンホールの上にクリーニングペーパーを挟み、キィを数回押し、水分を除去します。

タンポ (パッド) とは、トーンホール (音孔) を塞ぐ為の、皮製部品です。



表面のお手入れ

キィに力が加わらないように注意しながら、楽器用クロスで表面についた指紋や皮脂を拭き取ります。



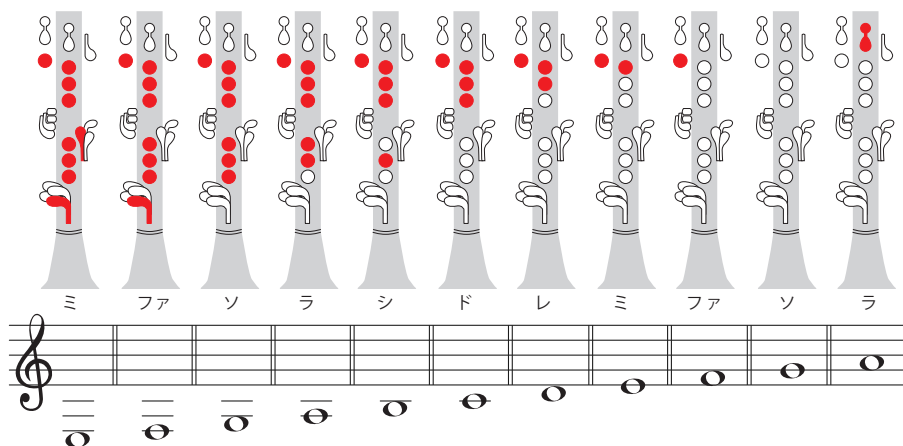
お手入れの仕方は動画でも紹介しているので、是非ご活用ください。

<https://www.youtube.com/watch?v=8jqSb6khdDc&t=22s>



フィンガリング・チャート

まずは出しやすい音から挑戦してみましょう。 ※赤丸●は指を押さえる位置です。



株式会社サウンドハウス

〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3 TEL: 0476-89-1111 FAX: 0476-89-2222

Website <https://www.soundhouse.co.jp> E-mail shop@soundhouse.co.jp